

令和4年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果

令和4年度に行われた全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果を詳細に分析した「北海道版結果報告書」が公表されましたので、当町の小中学校における調査結果についてお知らせします。



令和4年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査について

文部科学省では、全国的な子どもの体力の状況を把握・分析することにより、子どもの体力向上に係わる施策の成果と課題を検証し、その改善を図ることを目的に「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」を実施しています。

当町におきましても、小学5年生・中学2年生を対象に実施しましたので結果を報告します。

1 調査の実施時期

令和4年4月～令和4年7月末日

2 調査の対象児童・生徒数（小学校2校・中学校1校）

小学5年生	男子	18名	女子	25名
			合計	43名
中学2年生	男子	16名	女子	31名
			合計	47名

3 調査内容

(1) 実技に関する調査

小学校調査 (8種目)	握力・上体起こし・長座体前屈・反復横とび・20mシャトルラン・50m走・立ち幅とび・ソフトボール投げ
中学校調査 (8種目)	握力・上体起こし・長座体前屈・反復横とび・20mシャトルランまたは持久走（どちらかを選択）・50m走・立ち幅とび・ハンドボール投げ

- (2) 運動習慣、生活習慣などに関する児童・生徒向け質問紙調査
- (3) 子どもの体力向上に係わる学校の取り組みなどに関する学校・教育委員会向け質問紙調査

4 調査結果

実技調査における8種目の総体を示す体力合計点については、小学5年生男子は全国平均と比べ「同様」、女子は「ほぼ同様」、中学2年生男子は全国平均と比べ「ほぼ同様」、女子は「やや低い」という結果です。

対象	男子	女子
小学校5年	同様 [49.8]	ほぼ同様 [48.6]
中学校2年	ほぼ同様 [49.0]	やや低い [46.1]

※ [] は全国を50としたときの数値（T得点）

5 教育委員会としての取り組み

- 新冠町教育委員会では、調査の結果をもとに、今後の体力向上施策の充実と各学校の体育・健康などに関する指導の改善・充実に向けて取り組みを進めるとともに、保護者の方や町民の皆さんに子どもたちの健康や体力に関心を持ってもらい、子どもの体力向上に向け、地域と連携を深めています。
- なお、本調査により測定できるのは、体力の特定の一部であること、また、学校における教育活動の一側面であることをご理解ください。

新冠町の体力向上に向けての取り組み



当町では、体力向上に向けて以下の取り組みを進めています。

- 1 各小中学校及び教研協保体部会における全国体力・運動能力、運動習慣等調査及び新体力テストの実技結果に基づく検証改善サイクルの確立（小中学校における新体力テストの全学年全種目実施）
- 2 体力向上に向けたこども園、小・中学校における町共通の縄跳びを活用した取り組みの実施
- 3 「一校一実践」の積極的な推進及び運動の日常化への取り組みの充実
- 4 主運動につながる補助運動の継続的な実施による基礎体力の向上と体育・保健体育科の授業の充実

実技調査結果

全国を50としたときの数値（T得点）をレーダーチャートで表示

【小学校】 ○実技調査

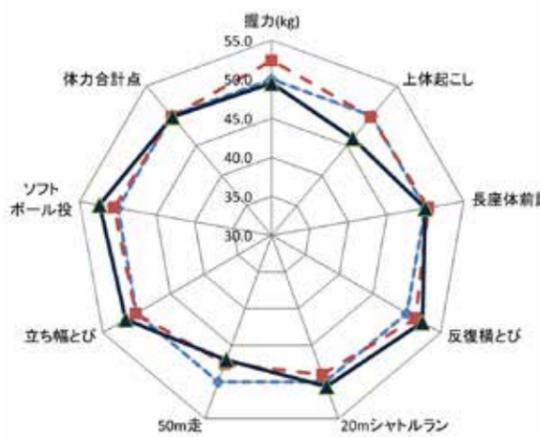
男子は「反復横跳び」「20mシャトルラン」「立ち幅跳び」「ソフトボール投げ」の4種目で、全国平均を上回った。一方、「上体起こし」「50m走」に課題が見られる。

女子は「長座体前屈」「反復横とび」「20mシャトルラン」「立ち幅とび」の4種目で、全国平均を上回った。一方、「握力」「上体起こし」「50m走」に課題が見られる。

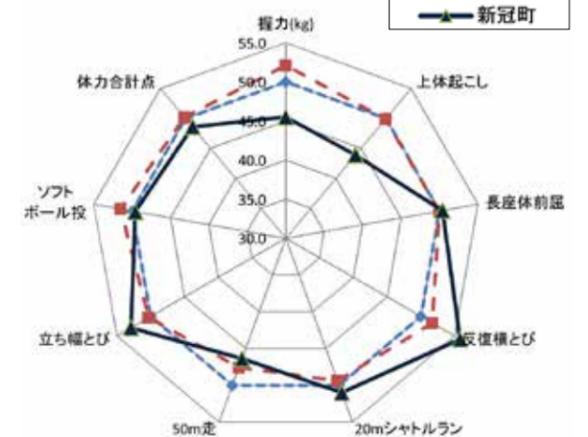
○児童質問紙

「運動が好きか」「体育の授業は楽しいか」という質問に対して、男女共に好き・やや好きと回答した児童の割合は全国平均を上回った。

【小学5年生男子】



【小学5年生女子】



【中学校】 ○実技調査

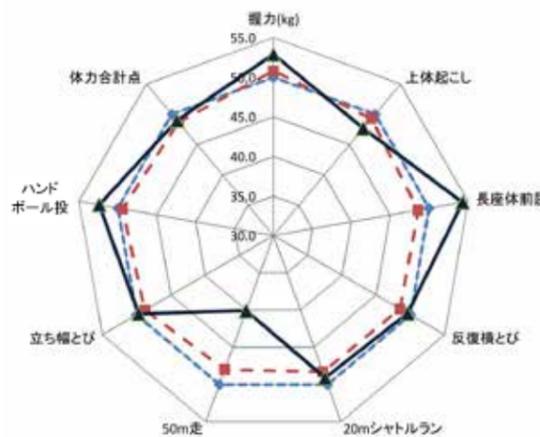
男子は「握力」「長座体前屈」「ハンドボール投げ」の3種目で、全国平均を上回った。一方、「上体起こし」「50m走」に課題が見られる。

女子は「ハンドボール投げ」の1種目で、全国平均を上回った。一方、「上体起こし」「反復横とび」「20mシャトルラン」「50m走」に課題が見られる。

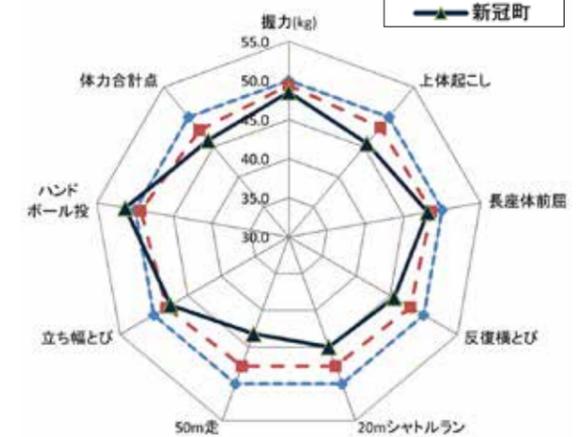
○生徒質問紙

「運動が好きか」「保健体育の授業は楽しいか」という質問に対して、男女共に好きと回答した生徒の割合は全国平均を上回った。

【中学2年生男子】



【中学2年生女子】



●問い合わせ先：教育委員会管理課管理グループ ☎0146・47・2547